

① 学年より

2月からキャリア教育を行い、将来について考えてきました。3月には連携校である東京都立蔵前工科高校に見学に行きました。工業科は、中学1年生にはあまり馴染みがなく、中学校との学習内容の違い、そしてそのレベルの高さに驚くばかりでした。中学校卒業後の進路は、色々な道があることを学びました。

この一年間の様々な経験を、大きく成長してきました。来年は、先輩としての活躍が期待できます。保護者の皆様、一年間、御協力いただきありがとうございました。

② 学年より

今のクラスで過ごすのもあと数日です。3学期の中でも3月は1年のまとめの月で、合唱コンクールは今年度最後の行事となり、どのクラスも練習からかなり力を入れて取り組んでいました。生徒同士で改善点を話し合い、完成度を高める姿も見られました。リハーサルでは緊張のあまり、思うような声量を発揮することができませんでした。本番では迫力のある合唱を披露してくれました。会場にいた方ほぼ全員が2年生のすごさに圧倒されていました。2学年の良さは何事も一生懸命頑張ることです。それを合唱でも示してくれました。3年生でも活躍が期待できそうです。

③ 学年より

卒業まであとわずかとなりました。3年生は中学校最後の学校生活を仲間と大切に過ごしています。

8日(金)に実施された合唱コンクールでは、どのクラスもすてきな歌声を響かせ、金賞を受賞しました。また、12日(火)には、校外学習として八景島シーパラダイスに行ってきました。あいにくの天気でしたが、その中でも最高の思い出を作ることができたと思います。21(木)、浅草中学校を巣立つこととなります。共に過ごした友人、お世話になった先生方、保護者の方々に感謝をもって卒業してもらいたいと思います。

A 組より

3月8日(金)に浅草公会堂で合唱コンクールでは、A組としての歌唱はありませんでした。交流学級として舞台上がりました。音楽の授業はもちろん、放課後練習を一緒に取り組んできた仲間と心を一に頑張りました。体育館とは異なる大きな会場だったので緊張したと思います。この緊張を感じられたことが、大きな成長に繋がると感じております。

今年度は学校行事や学年行事に交流学級と共に参加することができました。生徒数も少しずつ増えてきております。次年度は全学年が揃います。引き続き、A組の活動をよろしくお願いたします。

仁義礼智信

愛知県在住の画家・堀尾一郎氏が、県内の高校で教員として勤めていた時のこと。1人の生徒が、おそろおそろ声をかけてきた。「漫画研究同好会の顧問になってくれませんか」。後に人気漫画家となる、若き日の鳥山明氏である。当時、漫画への理解が浅かった堀尾氏は要請を断った。だが、鳥山氏は諦めなかった。別の教員に顧問を依頼し、同好会を発足させる。堀尾氏は「漫画は、芸術ではなく、娯楽と見なされる時代だったが、彼には信念があった」と述懐しています。

日本漫画を、世界に冠たる文化へと押し上げた鳥山氏。今月、訃報が伝えられると、国境や世代を超え、数多くの惜別の声が寄せられました。そのこと自体が、アニメ界に計り知れない功績を残したことを物語っています。

芸術や文化は人間性の発露。漫画にもまた、作者の生きざまや心が反映されます。「ドラゴンボール」をはじめ、鳥山氏の作品が今なお多くの人を魅了してやまないのは、氏が漫画への一途な情熱に生き抜いたからでしょう。

夢や目標へ前進する途上には、挫折や葛藤もある。しかし、止まない情熱をもち、それを乗り越えようとする執念と努力が自身を鍛え、消えない心の財産となります。

校長室より
渡邊 渉

残り姿 (のこりすがた)

浅草中学校では、「時を守る」「礼を正す」「場を清める」を学校生活の指針として示しています。インパクトのある表現であり、社会人としても大切にしたいと思っています。ところで、美しい日本語表現の一つに「残り姿(のこりすがた)」というのがあります。これは、「物事が終わったあと」「その場からいなくなったあと」に感じる姿のことを表現しているそうです。

3月の卒業式や修了式が終わった後の学校では、掲示物がはずされ、荷物もなく、掃除がされスッキリとした、誰もいない、机と椅子だけの教室になりますが、様々な「残り姿」を感じることができます。生徒たちが、共に学び、生活した「深くて、大きい残り姿」です。この一年の様々な出来事。あの時の「笑顔」、あの時の「悔しさ」。次の新たな生徒を待つ「何もない教室」ですが、教室ごとに生徒たちの「残り姿」があります。

この生徒たちの「残り姿」が、学校の「校風」となり「伝統」となっていく。令和5年度の浅中生の前向きな学校生活の姿が「残り姿」となり、よりよい「伝統」を今年度も積み重ねることができました。

早いもので、3月となりまとめの月となりました。1年生は中学校生活にも慣れ、主体的に活動している場面が増えてきました。2年生も3年生からのバトンを受け継ぎ学校の顔として活躍していく準備もできています。そして、3年生は浅草中学校で培った力を大切にして未来社会へはばたいていってください。これからは、3年生の「残り姿」を大切にしていきます。この1年間、保護者並びに地域の皆様には、ご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。令和6年度も変わらぬご支援をお願いいたします。

飛翔

第189号

令和6年 3月25日(月)

発行

台東区立浅草中学校

〒111-0051

台東区蔵前 1-3-4

TEL 03(3866)5169

HP

<https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1320115>



合唱コンクール 3/8

会場 浅草公会堂



3年 校外学習 3/12 八景島シーパラダイス



最優秀賞 3年4組

自由曲『決意』

優秀賞 2年4組

自由曲『時を越えて』

優秀賞 1年3組

自由曲『行き先』